

「見て、ふれて、体験、相談！」の 熊本県介護実習・普及センター

熊本県介護実習・普及センターとは

「見て、ふれて、体験、相談！」のとおり、①福祉に関する介護講座や体験、②福祉介護機器の展示、③介護等に関する相談、④装具・ビデオ等貸出を実施されています。介護が必要になってもみんなに見守られ可能な限り住み慣れた地域で、その人らしく幸せな毎日を送りたい、そんな悩みを解決してくれる窓口が熊本県介護・普及センターです。



① 福祉に関する介護講座では

一般の方から専門関係者を対象に、実技や座学の講座を開き、福祉に関する知識を深めることを目的とされています。福祉機器メーカーからの福祉用具プランナー研修や、福祉用具を上手に使い介護者、利用者両方の介護負担を軽減する方法など幅広い講座を実施されています。高齢者疑似体験講座・福祉用具にふれてみよう講座では出前講座も実施されているそうです。

② 福祉介護機器の展示

家庭でも使い易い、安全で便利な物をセンターに展示してあります。介護用ベッド・車椅子・杖はもちろん、自助具や靴、リフター等約590種類の物が展示してあります。実際手に取って使えるのも大きなメリットです。

③ 介護等に関する相談

介護保険の相談、介護の方法、装具の申請、住宅改修等、専門業者と連携も取りながら、相談指導員がいろいろな相談を受けられています。電話での受付も大丈夫です。

④ 装具・ビデオ等貸出

介護知識の普及を目的に、高齢者疑似体験装具・福祉に関するDVD・ビデオ、書籍の貸出をされています。装具は52体、DVDは220本と数も多く、学生さん、民生委員、施設関係者等幅広い方達が利用されているそうです。



◇利用された方からの声

- ・介護講座を受講された方は専門的な介護方法を学び、自己流でやっていたことが改善され、介護負担の軽減に結び付いたということでした。
- ・ユニバーサルデザインについて学んだ学生さんは、普段何気ない環境の中にユニバーサルデザインが使用されていることを知り、いろいろな物に視点を向けられるようになったそうです。

◇利用案内

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑3-7 熊本県総合福祉センター1階

[開館日時]

月曜日～金曜日（ただし、祝日、振替休日、年末年始除く）午前9時から午後4時まで

